



2023年1月20日

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社
アウディ ジャパン
プレスサイト <http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ 0120 - 598106
アウディコミュニケーション センター

アウディ、更なる急速充電ネットワーク拡充の年に

- 150kW の急速充電ネットワークを年内 102 店舗に拡大
- 欧州に続き東京に Audi charging hub の設置計画へ
- 株式会社パワーエックスと充電に関する事業提携の基本合意書を締結

アウディ ジャパン（本社：東京都品川区、ブランド ディレクター：マティアス シェーパース）は、年頭記者会見「Audi New Year Press Conference 2023」を東京都内で開催しました。この会見では、2022 年度の業績を振り返るとともに、2023 年度に更なる急速充電ネットワークの拡充を主軸とした電動化戦略に注力することを発表しました。

電動化を進めるための重要な環境作り：

2022 年度、アウディジャパンは、社内に部署や役職にとらわれないクロスファンクショナルチームを発足し、ディーラーとの更なる連携強化、そして社内を含めた 100 年に一度の変革期に順応するべく意識改革を進めてきました。その結果として、アウディ e-tron 店に 150kW 急速充電器を 2022 年度内に 52 基設置、セールススタッフが電気自動車販売に必要な知識を身に付けることを目的とする「e-tron 資格認定制度」の導入、そして持続可能な社会の実現の重要性について、一人ひとりが考えるきっかけの場を作ることとする「Audi Sustainable Future Tour」の開催など、日本での e-tron 戦略を着実に遂行してきました。また、フォルクスワーゲン ジャパン、ポルシェジャパンと展開する急速充電ネットワーク「プレミアム チャージング アライアンス」により、ドイツ輸入車 3 ブランド総合計約 210 拠点 222 基の 90-150kW 急速充電器を段階的に使用可能になることで、3 ブランドのオーナーの利便性が高まる日本最大級の急速充電ネットワークを構築しました。

Audi Q4 e-tron の市場導入の成功：

アウディの電気自動車 e-tron ファミリー初のプレミアムコンパクト SUV である Audi Q4 e-tron の市場導入を成功させるために、発売前の半年間に全国アウディ販売店ディーラーで特別プレビューイベント「Audi Q4 e-tron Roadshow」を開催、昨年 1 月の発表より、お客様の電気自動車に対する質問に答え不安を解消することにより、発売前に 2,000 台以上の受注獲得という大きな成果を挙げることができました。

更なる急速充電ネットワークの拡大：

昨年 2022 年の年頭記者会見で、アウディジャパンは急速充電ネットワークを独自で拡大することで進めていく電動化戦略を発表しました。そこで発表した全国に 52 か所 52 基の 150kW の急速充電器を設置を行う計画は、予定通り昨年度内に完了しました。これにより築いた充電ネットワークの基礎を更に強化すべく、2023 年は全国のアウディ e-tron 店に既に設置されている 50 基の 50kW-90kW 急速充電器を 150kW 急速充電器に置き換え、150kW 急速充電器を全国合計で 102 基にすることで急速充電ネットワークを更に拡大します。また、本日の年頭会見では、ドイツ・ニュルンベルク、スイス・チューリッヒに設置されているアウディの都市型充電コンセプトである Audi charging hub を、欧州以外で世界初となる東京に設置

する計画を発表しました。これにより、主に自宅で充電できない都市部に居住のオーナーに対しても利便性を大きく広げ、新たなライフスタイルを提供することが可能になります。アウディブランド ディレクター マティアス シェーパースは「引き続き日本における電動化戦略に注力し、2023 年度はこれまで築いてきた急速充電ネットワークを更に拡大していきます。アウディが No.1 プレミアム BEV ブランドとなる目標に向けて一歩ずつ着実に前進し、これまで以上にお客様に e-tron を選んでいただける環境を作ります」と力強く語りました。

年頭記者会見後には、株式会社パワーエックス（以下、パワーエックス）取締役 兼 代表執行役社長 CEO 伊藤 正裕氏とマティアス シェーパースのトークセッションを行いました。伊藤氏は日本における電気自動車の充電について「EV は電源が重要です。本来の環境メリットを発揮する為には電気がクリーンである必要があります。今の日本の再エネの利用状況と昼晩の電源構成、特に多くの方が充電される夜間は火力が電源構成の大半を占める事を考えると、蓄電池を使って再エネを貯めて EV に充電することが大切。また、日本は集合住宅の比率が高いことから経路充電のニーズが高く、外出時に短時間で充電できることがこの先とても重要になります。」と語りました。トークセッションの最後に、マティアス シェーパースよりアウディ ブランドとパワーエックスで充電に関する事業提携の基本合意書を締結したことを発表し、アウディはパワーエックスが開発する超急速充電器「Hypercharger」を日本国内のアウディ e-tron 店へ導入すること、両社が共同で日本国内への「Audi charging hub」の設置運営に関して協議、具体検討を進めることを発表しました。

プレミアム チャージング アライアンス：

<https://www.audi-press.jp/press-releases/2022/ioj4tr000000203t.html>

e-tron 資格認定制度：

<https://www.audi-press.jp/press-releases/2022/b7rqm000001lage.html>

Audi Sustainable Future Tour:

<https://www.audi-press.jp/press-releases/2022/ioj4tr0000001w4z.html>

<https://www.audi-press.jp/press-releases/2022/b7rqm000001l0s6.html>